

平成29年 第11回 教育委員会定例会議事録

招集日時 平成29年8月23日(水曜日) 午前9時開会/午前10時15分閉会
招集場所 加賀市民会館2階 第1会議室
教育長 山下修平
出席委員 篠原隆一、山下裕嗣、疎幹子、佐野明子
会議列席者 梶谷事務局長、向出次長兼学校指導課長、山本教育庶務課長、崎田生涯学習課長、中田スポーツ課長、
寫崎文化財保護課長、北口文化財保護課参事、前野中央図書館長、谷口山中図書館長、
奥村マラソン開催推進室長、渡部教育庶務課長補佐

山下教育長 平成29年第11回教育委員会定例会開会宣言

挨拶

夏休みももう後半に入りまして、台風5号の避難勧告等も出ましたけれど、学校等への被害は雨漏りが少しあったということですが、それ以外の被害はなかったというふうに聞いております。あの台風以降若干気温も下がって、暑い夏でしたが、その当時から比べるとちょっと気温が低くなったかなというふうに思います。教育委員会では8月11、12日に1階へ引っ越しをいたしました。1階に教育委員会庶務課、学校指導課、文化財保護課、生涯学習課が移りまして、そして2階にスポーツ課が移ったということで、全部こちら側の1階、2階に集約されたということでありまして。また会が終わりましたら、教育委員の皆様方にも見ていただければと思います。

それからいよいよ9月議会が始まりまして、8月30日、31日には一般質問の会議が開催されます。今年は選挙の年ということで、その前で若干質問等は減るのかなと思いましたが、10人の質問が出たということです。教育委員会への質問はまだ通告締切が終わっておりませんので、何件あるかわかりませんが、そういうかたちでおこなわれます。

それから夏休みもあと1週間ほどになりましたが、若干小さな交通事故はありましたが、それ以外の不祥事、子ども達の事故やけが、トラブル等は一切聞いておりません。自覚を持った夏休みを過ごしているのだらうと思います。それから8月31日に2学期の始業式がおこなわれます。2年前から加賀市は8月31日から2学期が開始ということになりました。2学期は小中学校とも運動会、体育祭、文化祭が開催され、行事が多い学期になりますので、教育委員の方々にはまた足を運んでいただく機会が増えるかと思いますが、よろしく願いいたします。

9月2日には今日の議題にもあがっておりますが、寛平ナイトマラソンが山中の方で開催されます。また皆様方にも是非ご覧になっていただけたらと思います。

それではさっそく審議事項に入っていきたいと思います。議案第38号、教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告書について山本課長お願いいたします。

- 議案第38号 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告書について

山下教育長 今、28年度の執行状況の点検及び評価報告書ということで、簡単な説明をしていただきましたが、皆様には事前にこの報告書は手元についているかと思えます。いろいろご覧になってお気付きの点もいっぱいあるかと思えますので、出していただきたいんですが、ひょっとしたらたくさんあるかと思えます。それをひとつひとつ言っていると、この中では時間が足りなくなってくるので、主だったものを言っていて、そのあと訂正等がある分については、山本課長の方へそれをお渡ししていただきたいと思えます。これは次の時にもう一度見ますか。

山本課長 議会への提出のタイミングもありますので、また委員さんの方に個別に送付させていただいて調整というかたちにしようと思えます。

山下教育長 それではご覧になっていろいろ質問、ご意見、訂正等があるかと思えますので、その点について何かお気付きの方はお願いいたします。

篠原委員 お願いします。14ページの学力向上対策について、15ページの授業改善に向けた取り組みについてお聞きしたいと思えます。昨日、全国学力調査の結果も出されたとお聞きしております。今年度、中学校は全国並みになったということもお聞きしましたが、この成果と課題のところの14ページの③に、中学校はということで課題が載っていると思えます。私自身も実際に中学校の学習現場を見に行った経験からしましても、相変わらず講義調の授業形態をなされている印象を深く持ちました。小学校については非常によく改善されてきて、子ども達と話し合いをする、あるいは子ども達が主体的に活動する授業改善がなされてきたと思えますけれども、中学校の現状については甚だ心配をいたしております。やはり教科の壁というのが大変大きいのではないかということが想像されますけれども、教科の壁をとりはらって、なおかつ授業改善に活かせるような研修、あるいは意識改革を是非おこなっていただきたい。そのことが今後の学力向上のひとつの大きな手段になると思えます。単なる国や県のテストだけで判断することは避けたいと思っておりますけれども、それよりも授業改善の大切さということが、まだまだ中学校の教職員に浸透していないのではないかなという印象を強く受けますので、その点ご指導をよろしくお願いいたします。

山下教育長 今の件についてどうですか。

向出次長 はい、今ご指摘いただきましたように意識の差という部分と、教科間の差という部分で、課題としてこちらとしても認識はしております。それで学校訪問等を通じまして、またその部分を改善するように働きかけ指導していきたいと思えます。ありがとうございます。

篠原委員 またよろしくご指導よろしくお願いいたします。続けて23ページをお願いいたします。英語力の向上ということがうたわれております。それで英語力の向上に関して、さまざまな課題がありますが、小学校の教員はほとんど英語の授業を大学時代にもしたことがないし、そういう経験がほとんどないわけですね。他府県などでは中学校の英語教員が小学校の現場に来て教員に英語を教えるだとか、そういうこともやっているように思われます。英語が次年度の学習指導要領からは完全に5、6年生が実施になりますので、

それを踏まえての研修体制、今、先生方が放課後勤務時間外に自主的に希望者に英語塾をやっていることも聞いております。大変素晴らしい試みだと思って感服いたしておりますが、自主的なことだけでも、なかなか実際の先生方の英語力の向上には端的には身に付かないんじゃないかなと思っています。やはり教育委員会としてもある程度の財政基盤の下に、小学校教員の英語の指導力向上に向けて是非ご尽力をいただきたいと思っております。以上です。

山下教育長
向出次長

今の件について学校指導課どうでしょうか。

はい、ご指摘いただきましたように、新学習指導要領より英語ということで始まりますけれども、それに向けたシステム作りも進めて、きちんとした体制の下でおこなわれていかないと、子ども達に力をつけていけないということも認識しておりますので、その辺りも今後考えていきたいというふうに思います。

篠原委員

ALTさんの増員なんかも出てきますけれども、それも増員されて非常にうれしく思っていますので、その方たちに是非ご協力いただきながら、本当に喫緊の課題でありますので、是非よろしく願いいたします。

続きまして24ページです。きめ細やかな指導の取り組みについての問題です。これは市単独で非常勤講師を雇っているという状況だと思いますけれど、市単独で雇っている講師の数、それから子ども達の学力向上を計るためにはどうしても先生の力が必要だと思うんです。そのためには加賀市として、独自の市単独で雇えるようなことも次年度もお願いしたいと思うわけなので、その状況などわかりましたらお願いいたします。ここに予算の増額に努めると書いてありますので、それも併せてお願いをしたいと思っております。

山下教育長
向出次長

向出次長お願いします。

今のご質問にお答えしたいと思います。市単のきめ細やかな非常勤講師ということで、小学校に5名、中学校に1名ということで配置させていただいている状況ではございますけれども、この市の非常勤講師ですと、やはり教員資格を有している必要があるということで、現在の状況等を教育委員の皆様もご存じだと思うんですが、若い方が増えて、産育休等も増えてくると講師の数が足りなくなっているというのが今、大きな現状となってきています。そこの兼ね合いも考えまして、できるだけ子ども達にきめ細かに指導できるような状況を考えてはいきたいというふうに思っております。

篠原委員

はい、ありがとうございます。市長さんから教育は加賀市の宝だから、どんどんお金をつぎ込んでいきたいと、力強いご支援の言葉をお聞きしておりますので、是非それも踏まえて、やはり担当する子ども達の数が減れば減るほど指導の充実は図られますので、やはり教育は人だと思っておりますので、その点でもまた事務当局の方から、協力なり予算申請だとかのお願いをしたいと思っております。

続けて25ページのプログラミング教育です。これは市長さんが非常に力を入れて、新学習指導要領の中でも目玉的な存在となり、加賀市においても先導的におこなっている非常に素晴らしい取り組みだと考えております。ただしその課題のところにもありますが、「しかし、一方でタブレットや無線LAN環境の整備が整っていないため」と書いてあります。これは50ページとも関連しますけれど、早急に無線LANの整備をしていかないと、いくらプログラミング教育と言っても話にならないと思うわけですね。ですか

ら無線LANを整備して、Wi-Fi環境をすぐ整えていくということを早急に予算化していかないといけないのではないかなと思っております。以上です。

山下教育長
向出次長 その点についてお願いいたします。

はい、篠原委員のご指摘の通り、当然タブレット等はWi-Fi環境で力を発揮すると思っております。それで今年度まずはWi-Fi環境を各校に配備するというので、タブレット導入と同時に整備をおこなっている状況であります。それで夏休み中にすべての学校で、基礎的なWi-Fi環境の整備が一応一段階目が終わるということでございます。また学校訪問等でご覧いただければと思います。

篠原委員
山下教育長 ありがとうございます。

先ほど英語力向上の話がありましたが、今日の新聞にも載っていましたが、新しいALTが1名増員されました。サラ・ドロウィンさんという25歳のカナダのモントリオール出身の方に来ていただけて、これで3名体制になりましたので、そういう意味ではネイティブな英語を聞くことができ、子ども達にもプラスになるだろうと思います。それから先生方には2年ほど前から英語力向上ということで、中学校の英語の先生と小学校の英語の先生で、外国語教育の研修会というものを夏休みに何回かやっておりますので、小学校の先生もかなり力が付いてきているのではないかなというふうに思っております。他にお気づきの点ございませんか。

疎委員
向出次長 はい。Wi-Fi環境を整えることで、いろんなところで使えるのでセキュリティーの問題が出てくると思います。親御さんにも注意をしないといけないと思うんですが。

当然Wi-Fi環境ですと、無料のWi-Fiと違いまして、学校教育ですから個人情報等もたくさん含まれておりますので、今、レベルの高いセキュリティーは確保してWi-Fiの環境を作るということにはなっています。

山下教育長
篠原委員 他、ございませんか。

はい。38ページの人事評価制度の活用についてお尋ねをいたします。これは7、8年前くらいから人事評価制度が確立して、石川県教育委員会のご指導の下、始まったことだと思うんですけど、評価と処遇の連動化と言いますか、それがひとつの課題だと思うわけですが。ただ評価されても処遇に一切反映されなかったら何の意味もないことなので。私の過去の知っている範囲で申しますと、管理職については若干勤勉手当などについての反映がされているというふうに加賀市においては聞いております。県のレベルにおいては一般職についてもその方向になってきているということも数年前にお聞きしました。それでお聞きしたいのは、市の職員の方は当然そのかたちですでに評価と処遇の関連がなされてきているとお聞きしておりますけれども、教職員の場合について、現状はどのようなかたちで反映されているのか。それとまた今後どのようなかたちでやっていくのかという方針などがありましたらお話いただけないかと思っております。それと併せて管理職の面談等をおこなうわけですが、そのやり方、評価の仕方についての研修、県でやっていらっしゃるとは思いますが、市でも是非評価と処遇を関連させていきますと、それがものすごく重要になってきますので、それも併せてどういう状況なのかおわかりでしたら教えていただけないでしょうか。

向出次長 はい、人事評価制度につきましては、県の方が主導で実施させていただいているわけで

すけれども、今ご指摘のように、管理職に関して処遇反映ということはありませんが、県下でみますと、県立学校につきましては、一般職も処遇反映が実施されているということで、流れとしてはその方向にあるということはその通りかなと考えております。そのために事務局としましては、各学校長にその評価に関する客観的な評価が実施されるということが、大切であるということ校長会を通じて常々お話をさせていただいています。そのためにはある程度評価に伴うような、実際の事実という部分をきちんと記録するというもお伝えしていますので、その辺りもまたより精度を高めるように働きかけていきたいということと、ご指摘がありました管理職に対しての研修という部分でも、今現在新任教頭に関しましては、県の方が主導で評価研修を実施しております。あと、初任校長研修等でその評価の部分、それから経営セミナーの方でおこなっている部分がありますので、その辺りも踏まえまして市としても考えていきたいと思っております。

篠原委員 関連して、市としては一般職について評価と処遇の関連について今後考えていく予定ですか。県の指導を受けてということになるのでしょうか。

向出次長 学校の教職員に関しましては、県の給与体系ということになりますので、県の方針通りに進められるということになりますので、それに基づいたかたちで進んでいくことになると考えております。

篠原委員 見通しとしてはまだそんなにきていないということですね。わかりました。

山下教育長 他、ございませんか。

疎委員 はい。プログラミング教育のところですけど、見せていただいて、子ども達もすごく楽しそうにやっていたんですけど、小学校でどんな方向を目指しているんですか。

向出次長 プログラミング教育という部分で、新たに学習指導要領で目指しているのは、プログラミング的思考の育成ということになります。もう少しわかりやすくお伝えさせていただきますと、今現在、様々な課題がありますが、以前のようにその課題に対して明確に解決できる部分ではなくて、なかなか回答のない、正解のない時代に入ってきているという部分で、ある程度思想的にやりながら、修正を加えてその問題を改善していくという能力が必要ということで、これから新時代を築いていく子ども達にとって、やりながら修正を加えられる、その論理的な思考が求められる。それを育てていくために、本市がおこなっているプログラミングの部分というのは、ある意味ひとつの論理的思考、これをやってみたら失敗だった、だからここを修正しましょうというような、これを体系的におこなうかたちで実施させていただいております。国が言っているのは、今、本市がやっている方法という部分ではなくて、最終的にプログラミング的思考を育ててくださいということをおっしゃっていますので、まだ具体的な内容としてこういうことでやりなさいというようなことはうたっておりません。今、本市が先行的にやりながら、楽しみながらその思考を自然と身につけさせていくということで実施させていただいているということです。

疎委員 パソコンにも親しみながら、これからは絶対にパソコンの時代なので、そういう思考ということですね。

向出次長 はい、そうです。

山下教育長 2020年度の新学習指導要領では必修なので、文科省から何らかの指針は出ると思います
が、今の段階は先行実施ということで、2学期から小中学校で総合的な学習の時間を使
って、ゲーム的な要素も取り入れたもので、今言われたようなプログラミング的思考を
養うようなことを、年5時間、これから2020年度までは続けていく予定をしております。

疎委員 今後、段々明確になってくるんですね。

山下教育長 そうですね。他、ございませんか。

篠原委員 はい、41ページお願いいたします。地域との連携、地域行事への積極的な参加、これは
66ページ、あるいは生涯学習課管轄の83ページとも関連いたしますので、併せてご質
問・ご意見を述べさせていただきます。まず地域の方に学校へどんどん来ていただく
ということが非常に大切だということをかねがね私自身も思っておりますし、教育委員会
も積極的にこれは指導なさっていることだと思います。そこで私が時々感じることなん
ですが、ほとんどの学校で読書ボランティアの方が来ていらっしゃると思います。月に
1回2回、あるいは毎週行ってらっしゃるところもあるというふうにお聞きしておりま
すし、ものすごく熱心に活動なさっている方が多いと思うんですが、ただしその読書ボ
ランティアの方に対する学校の、特に校長先生です。校長先生としての配慮をしてい
ただきたい。私の時は校長室へ招いて話をしたり、休んでもらったりしていましたが、ボ
ランティアの待機場所がないところもいっぱいありますので、やはり校長室に来てい
ただきながら、そこでその方たちの日頃の要望などを校長先生自身がお聞きになってい
ただき、もっともっとたくさん子ども達の中での活動を増やしてもらえるようお願いを
していくべきじゃないかなと思っております。是非管理職の皆さんには十二分のご配慮
をお願いしたい。そしてその数をどんどん増やしていき、学校の中に地域の人材、地域
の学習がたくさんできるような状況を作っていただきたい。あれもこれもというのは校
長先生方も大変だと思います。だけでも外部から来た方に関しては特に留意をしてい
ただきたい。やはりそのことによって学校のイメージが変わります。なのでそのような
ことについてのご配慮を是非お願いしたいということ、重ねて校長会等でお話をしてい
ただけないでしょうか。よろしくお願いいたします。

向出次長 はい、当然地域コミュニティーは教育において、特に小学校では欠かせない状況となっ
ております。今の図書ボランティア等についてもご指摘ありましたように、管理職に関
してはやはりきちんとした配慮が必要であると考えておりますので、また今月の校長会
できちんと伝えてまいりたいと思います。

山下教育長 他、ございませんか。

疎委員 はい、32ページの健康な体と体力づくりなんですけど。今の子ども達は昔に比べて体力
とか極端に衰えた部分はあるんですかね。

向出次長 これは学校下によっていろいろ差がございますが、全体的に言われていますのは、やは
り柔軟性とか、体は大きくなっているんですが、その調整力というか、そういう部分が
少し課題があるというふうには言われておりますが、それに向けて本市においてもスポ
チャレ石川というものがあり、そういうものに積極的に学校ごとにチャレンジしている
という部分もありますので、体力向上に向けた取り組みは各学校それぞれ独自の取り組
みをおこなっております。

疎委員 今、おっしゃったお話だとバランス能力が欠けているんですか。

向出次長 少しバランス的に瞬時に動いたりすることが、これは本市というよりも全体的にそういうところが少し課題が見えるということでございます。

疎委員 そういうことで昔の子なら当たり前でできたような動作が今の子はできないということもあったりするんでしょうか。

向出次長 たぶんそういうことも現実問題あるというふうに思います。

疎委員 行事をする時にちょっとさせてみたら思わぬところにガクッと行ってしまうみたいな、けがとかがでないか、そういうところが心配なことがあったので。

山下教育長 小学校も中学校もだいたいスポーツテストを実施して、子どもの体力は必ず測定をしているので、だいたい弱いところがわかるんですが、小学校の場合は、例えば前年度柔軟性が学校として低かったところは、次の年にはそれを強化するようなことを、体育の授業で取り入れたり、または投げる能力が低かったら、そういうものを取り入れるとか、そういうことをしてバランスのとれたようなかたちをとっています。それから中学校で感じることは、持久力が少しずつ衰えてきているなというのは感じますが、大半が運動部に所属しておりますから、部活動でいろんなトレーニングをするので、そんなに加賀市子ども達が大きく体力面で劣っているということはないと思います。

疎委員 気になったのはむしろ日常的な動作で、しゃがんだり、物を持ったりするときに思いもかけないところが弱くなっているんじゃないかなというのが気になりまして。それはもうやってみないとわからないですね。

篠原委員 お願いします。56ページお願いいたします。学校給食提供に関わる衛生管理について、昨日から0-157の問題がマスコミを賑やかしておりますけれども、加賀市の給食は本当においしくて、調理員さんは非常に頑張っているらしい。それからレベルも非常に高く、いろんなコンクールなどでも大変優秀な成績を全国的にも収めていらっしやるとお聞きしております。ひとつだけ気になったことは、成果と課題の2行目です。「現在でもノロウイルスなどによる食中毒が発生している。」と書いてありますね。これは平成28年度のことだと思うんですが、これはあるのかなのか実態を教えてくださいませんか。

向出次長 今年度、そういうような大きなものはないです。

篠原委員 これは昨年度のことですね。わかりました。

山下教育長 今年山代小学校がつながる食育ということで、文科省の指定で取り組みをしておりますので、またこういったことも含めてしっかりやっていきたいと思っています。

他、ございませんか。

篠原委員 はい、91ページお願いいたします。中央図書館のことについてです。レファレンス機能の充実というところで、これは非常に素晴らしいと思っております。市政図書室などもあって、私もときどき利用させてもらっているんですが、先日も県外の方が観光案内所に見えられて、図書館に調べに行きたいと。午後ほとんど半日を図書館で過ごされました。私もその後どんな状況か見にいったんですが、担当者の対応も非常に素晴らしくて、本当に感謝いたしました。是非これからもこのレファレンス機能、相談機能の充実に取り組んでいただきたいと思います。それだけ頑張っている図書館に対して94ペー

ジです。施設設備、機能の充実のところなんです、ここにいろんなところの修理をいっぱいおこなったと書いてあるんですが、こないだ書庫に入らせていただくことがあったんですが、書庫の中の防虫剤の臭いがすごかったです。あれは職員の方は大変だと思うんですよ。書庫はこれからもどんどん本が増えていくばかりだと思うので、廃棄などもなさっていくと思いますが。大切な資料も増えていくばかりだと思いますので、もしできれば加賀市は文化都市だといつもうたっていますので、書庫などを充実させて、例えば大切な本の部分だけは別室に仕切るとか、大切に保存するための手立てを施設設備的になにかおこなっていただけないかなと思います。図書館についてはもうひとつ嬉しいことにいろんな新しい本がたくさん入ってきています。一般市民の希望の本がどんどん入ってきているということも聞いています。私もこの間大聖寺出身の方の本をお願いしましたら、本当に短期間に入れていただきまして、本当に有り難いと思いました。そのようなことも踏まえて、是非図書館の充実、そして施設の充実、それから人的な充実などを今後も図っていただけないでしょうか。よろしく願いいたします。

山下教育長
前野館長

今の件について前野館長さん何かありますか。
いつもご利用いただきましてありがとうございます。今お話にありました防虫剤の臭いがすごいというところは貴重書書庫です。防湿・防虫のために年1回の蔵書点検の時に、入れ替えをしております。そこはきっちり密閉されているところなので、臭いは普段は漏れることはありません。閲覧などに来られた方は、前もって資料の申請がきているので、こちらでその資料を取り出して、別室の会議室で調査・研究していただくというふうにしております。ご指摘いただきましたように、大切な資料ばかりが保管されているので、しっかりと管理をしていきたいと思っております。

篠原委員
前野館長

全部が貴重書書庫なんですか。
大きい方は普通の書庫で、郷土資料などが一室に集められているところが貴重書書庫になります。

篠原委員
山下教育長
佐野委員

了解しました。ありがとうございます。
他、ございませんか。
はい、98ページの加賀っ子ノー携帯ノースマホ運動についてなんですけれど、運動と言いつつも世代的に持つ子も増えてきていますし、ノーというか、そのへん緩和された書き方というか、そういうふうにならないんですかね。だんだんノー携帯ノースマホ運動と言われても、持つ子も増えて、年齢も下がってきていますし、それでこのままでずっと続けるのかなと思ひまして。

崎田課長

ノー携帯ノースマホ運動につきましては、26年から実施しております。タイトルの県の条例に従ったかたちで「ノー携帯ノースマホ」というタイトルは付けておりますけれども、必要があって持つ場合は親子で約束事を決めようとか、時間を決めて使おうというような内容で、周知はしている関係でございますけれども、継続的にやっていく環境で、今後タイトル自体見直していきたいと思っております。

山下教育長

これに関しては小学校1年生で約10%、小学校の高学年で20%、中学校へ入ると30%、中学校卒業時で40%くらいになってきています。こういう現実があることはあるんですけど、小中学生には携帯・スマホを持たせないでおこうというのが基本姿勢なので、そ

ういう意味でノー携帯ノースマホという名前を付けてあるんですが、今課長が言われたように、そういうながらも現実には親が少しずつ持たせていてそれだけの割合になってきているので、もし持たせた場合は親が責任を持ってモニタリングをすとか、家族で約束事を決めるとか、そのひとつに9時以降は親に預けて使わないようにしようとか、そういうようなことを今年のチラシにも書いておりますので、あくまでもできれば持たせないでおこうと。幸いに都会ではもう半数を超えています、まだ加賀市ではこういう状態で、これがあるからまだ少し維持されているのかなという思いもあるので、こういうかたちでこれからもいかせていただきたいなと思っております。

他、ございませんか。

篠原委員

お願いします。129ページの美術鑑賞・歴史資料見学の実施というところで、これは大変素晴らしいことなんですが、日頃、小中学校の授業は非常に混んでいて、先生方も外に出るのが大変だと。その中でも小学校ふるさと学習ということで、4、5、6年生でそれぞれやっているということは承知しております。平成28年度の中で今後はというところがあるわけですが、今後は加賀市美術館等たくさん書いてあり、「特に中学校においても見学を推進する。」と書いてあります。昨年度はしていなかったんですが、今年度の現状はどうなのか教えてください。

向出次長

これにつきまして、今年度入ってからの実施状況というのは現段階でまだ把握しておりませんので、またきちんと把握させていただきまして、中学校での見学状況を確認してまた指導していきたいと考えております。

篠原委員

教育委員会の方できちんと啓発活動をして、大切だということを校長先生方に話をするなど、あるいは小学校においては、4、5、6年のために教職員向けに指導案まで作りました。それくらいの手立てをしないと現実問題としてやらないんです。ですから、そのような方向で推進すると書かれているんですから、やるならばそれだけの教育委員会としての手立てをおこなわなければいけないと思います。現状としてはここに書いてあってもやらないと思います。これについてどうでしょうか。

向出次長

現状をまずきちんと把握しまして、逆にそういう活動がおこないにくい状況がなんであるかということの課題を明らかにした上で、またこちらとしてできる支援もしていきたいというふうに思います。

篠原委員

ありがとうございます。

山下教育長

他、ございませんか。

山下委員

はい。142ページ、加賀市らしさを継承する担い手の育成という事業名になっております。この事業内容の中に文化財修理補助事業というのがあります。これについて、金額としてはこれが非常に大きいと思うんですが、この担い手の育成という部分に対しての大きな事業が見えない。それと関連して83ページの地域リーダー等人材の育成とか、それから42ページの地域教材の発掘の中の、地域の人材発掘に努めますという部分ですね。これからおそらくいろんな分野で人手不足になってくることが予想されるんですね。ですから人材育成という部分を、どこか別項目にしてそれをしっかりと自立できるような方向をもっていただいた方がいいんじゃないかと。私も関わっていたので、栢野のオオスギがどこに入っているのかと思ったら、担い手の育成という部分に予算が使わ

れているものですから、これはちょっと別じゃないかという気がするので、人財育成は別項目というか、課を超えた中でまとめてできるようにしていただいたらいいんじゃないかなというのが意見でございます。

山下教育長
篠原委員

他、ございませんか。

はい、138ページお願いします。データベースの作成と活用というところですか。加賀市の文化財保護課が以前に大変ご尽力なされて、歴史文化基本構想を作られました。冊子にもなっており、大変素晴らしいもので全国的な模範となるべきものだとお聞きしております。非常に残念なことに現状としてこれが埋もれております。そこで平成28年度にその電子台帳化を進めたと書いてあります。それをホームページにて公開することを、検討・計画していくと成果と課題の中にあげられていますけれども、今年度の現状がどうなのかということが1点。それからデータベース化、電子台帳化になったもので、公開できるものは早急に公開をしていただきたい。なぜこういうこと言うかといいますと、160ページと関連します。考古学・歴史・民族資料の活用ということです。前々から言われていますように、加賀市の歴史民俗資料館がいわゆる休館状態となっております。加賀市に来られる観光客の皆さんが、展示施設はないのかと来るたびにおっしゃいます。私はここ数年、案内所の担当をしているんですけど、そのたびに申し訳ありませんといつも言っています。いろんな施設の見直し等々があってそのことについてはよくわかります。展観施設は必要だと160ページにも書いてありますが、それが今できないのであれば、せめてホームページ上でこういうものを見ていただければわかるよという手立てをとっていただきたい。そのために是非次年度に向けて予算化をしていただきたい。そのことを強くお願いをいたします。以上です。

山下教育長
鳶崎課長

これについて鳶崎課長お願いいたします。

今、ご指摘の通り、加賀市は歴史基本構想というものを平成22年度に作りました。その中で加賀市にある資産として1,000点以上のものがありまして、今その中身を各テーマごとに精査している段階です。精査が終わり次第、そのテーマに沿って今後市のホームページにアップしていきたいと考えております。予算化に関しましては、かなりの量になりますので、その辺はよく協議していきたいと思っております。

篠原委員

加賀市文化都市としては、展観施設がないというのが致命的なんです。それはいろんなご意見等があつてなくなったことはよく存じていますが、やはりせめてそれに代わりえるものとして、これを見てくださいなねということくらいはしないと、文化イコール観光にもつながってくると思っていますので、今の市長さんのおっしゃるところでは、さほどそんなにお金がかかることでもないと思うんです。実際に展観施設をオープンさせて、人を1人雇うよりもずっと安い経費でできると思いますので、それを是非お願いできないかということ、今から次年度の予算要求の時期に入りますので、そのことも併せてまず担当者の方で強く市長部局に訴えていってほしいと思います。以上です。

山下教育長

他、ございませんか。だいたい出尽くしましたかね。そのほか見ていただいて修正とかありましたら、山本課長の方に言っていただきたいと思っております。では、いろんなご意見をいただいて修正も加える中で、報告書についてよろしいとされる方は挙手をお願いします。

- 委員
山下教育長 全委員挙手
全会一致で可決いたします。この後まだ修正等あるかと思しますので、それを受けてまたよろしく願いいたします。それでは議案第39号、加賀市「本川弘一科学奨励賞」選考要項について向出次長お願いいたします。
- 議案第39号 加賀市「本川弘一科学奨励賞」選考要項について
向出次長 資料に基づき説明
- 山下教育長 今年新しく設けた「本川弘一科学奨励賞」選考要項についてご意見、ご質問ございませんか。今年第2回目の市民文化講演会に息子さんであります本川達雄先生をお呼びして、講演をしていただくその日に科学奨励賞の授与式をやりたいなということを考えております。これについて賛成の方は挙手をお願いします。
- 委員
山下教育長 全委員挙手
全会一致で可決いたします。次から報告事項であります。報告第42号、加賀市小中学校科学作品展運営要項について向出次長お願いいたします。
- 報告第42号 加賀市小中学校科学作品展運営要項について
向出次長 資料に基づき説明
- 山下教育長 今年度の加賀市小中学校科学作品展運営要項についてご意見、ご質問ございませんか。これは毎年ずっとやっているもので、例年に従ってやっていきたいと思っております。9、10日の十万石祭りのときに市民会館3階の大ホールで展示をしておりますので、ちょうど祭りとなりまして大変多くの方が鑑賞に来ていただけるんですが、また皆様方も是非ご覧になっていただきたいなと思っております。続いて報告第43号、かがっ子土曜スクールの実施状況について向出次長お願いいたします。
- 報告第43号 かがっ子土曜スクールの実施状況について
向出次長 資料に基づき説明
- 山下教育長 かがっ子土曜スクールの第2期の募集人員も決まりまして、第1期の実施状況と第2期の計画が出されましたけどこれについてご意見、ご質問ございませんか。特にありませんか。それではこのようなかたちで9月5日から第2期を始めるということでありませす。続いて報告第44号、市民文化講演会の開催について崎田課長お願いいたします。
- 報告第44号 市民文化講演会の開催について
崎田課長 資料に基づき説明
- 山下教育長 市民文化講演会第2回、本川達雄先生の講演会についてのご案内でしたが、ご意見、ご質問ございませんか。これも是非皆さんにご出席していただけたらと思っております。続いて

報告第45号、本川達雄先生の出前授業の実施について崎田課長お願いいたします。

- 報告第45号 本川達雄先生の出前授業の実施について
崎田課長 資料に基づき説明

山下教育長

本川達雄先生の出前授業ということで、24日の日に講演をしていただいて、翌日から25日、26日と小学校を6校回って出前授業をしていただくと。昨年も出前授業をしていただいたんですけど、大変好評で是非これを続けてほしいという声がありました。先生の授業は本当にユニークな授業で、歌を歌いながら大変おもしろおかしく興味深く教えていただけるということで。教科書に載っている「生き物は円柱形」を書いた先生が実際に来て授業をしていただけるという大変貴重な機会ですので、また今後も続けていきたいなと思っております。これについてご意見、ご質問ございませんか。皆様方のお近くの学校で是非一度聞く機会があったら聞いていただきたいなと思います。大変おもしろい授業です。続いて報告第46号、加賀市グッドマナーキャンペーン実施要項について崎田課長お願いいたします。

- 報告第46号 加賀市グッドマナーキャンペーン実施要項について
崎田課長 資料に基づき説明

山下教育長

グッドマナーキャンペーン実施要項についてということで、チラシにはそれぞれの学校でいつどこで行うかというのも書いてあります。皆様方におかれましては最寄りの学校のところで出ることができましたらよろしくをお願いをしたいと思います。これについてご意見、ご質問ございませんか。続いて報告第47号、石川県民体育大会の成績について中田課長お願いいたします。

- 報告第47号 石川県民体育大会の成績について
中田課長 資料に基づき説明

山下教育長

県民大会の成績について何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。続いて報告第48号、加賀温泉郷寛平ナイトマラソンについて奥村室長お願いいたします。

- 報告第48号 加賀温泉郷寛平ナイトマラソンについて
奥村室長 資料に基づき説明

山下教育長

寛平ナイトマラソンについてご意見、ご質問ございませんか。昨年よりも84人増えたということで、また盛大にできたらなと思います。特にないようでしたら次にいきたいと思っております。報告事項を追加で1つ、小中学校の勤務時間の集計結果で訂正をしたいと思っておりますので、向出次長お願いいたします。

- 小中学校の勤務時間の集計結果について（前回の訂正）

向出次長 資料に基づき説明

山下教育長

集計時間の訂正がありました。それではその他に入ります。第27回芭蕉祭山中温泉全国俳句大会について崎田課長お願いいたします。

- 第27回芭蕉祭山中温泉全国俳句大会について

崎田課長 資料に基づき説明

山下教育長

芭蕉祭山中温泉全国俳句大会についてご意見、ご質問ございませんか。続いて加賀市民映画祭 [2017inかが] の開催について崎田課長お願いいたします。

- 加賀市民映画祭 [2017inかが] の開催について

崎田課長 資料に基づき説明

山下教育長

今年も市民映画祭が9月22、23、24日におこなわれるというご案内です。何かご意見、ご質問ございませんか。なければその他のその他ということで次回の定例会の日程について山本課長お願いいたします。

山本課長

すみません、日程調整の前に先ほどの事務の点検評価のノロウィルスの発生状況について補足説明をさせていただきます。先ほどの資料でいうと56ページになりますけれども、成果と課題のところ「現在でもノロウィルスなどによる食中毒が発生している。」という記載がありました。これは加賀市での状況を書いたものではなくて、全国的に見た中での状況を書いたものです。加賀市の状況を申し上げますと、28年度は子ども達のノロウィルス発生はありません。ただ調理員さんが体調不良を感じて検査したところ、4件のノロウィルスがあったということです。ただその調理員さん含めまして他の調理員さんも念のため検査したところ、他の方は大丈夫だったと、そういった状況があったということで補足になります。

山下教育長

それでは次回の定例会の日程についてお願いいたします。

- 会議日程について

山本課長説明

山下教育長

それでは次回の定例会は9月27日水曜日9時からということでお願いをいたします。その他に教育委員の皆さんから、事務局から何かありませんか。それでは以上をもちまして、第11回教育委員会定例会を閉会いたします。ご苦労様でした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。